

昭和九年度に對する

非常時當面闘争方針要綱に關する件

全國勞働本部提出

主 文

我等は、左記の要綱に基き、新年度の活動を遂行せんことを期す。

非常時當面闘争方針要綱

一、非常時に對する認識

世界恐慌始つて四年、『非常時』の聲を聞いて二年。今や、資本主義は、その内部的矛盾と不合理を曝露し苦惱してゐる。即ち内には、農村の窮乏、大衆の失業、中小企業の没落等による大衆生活の破壊をもたらし、外には、滿洲事變とそれに續く聯盟脫退、日印通商破棄其他國際經濟戰の激化等による國際關係の緊張を惹起し、時局は日に月に急迫を告げ、最近の五・一五事件を始め幾多の